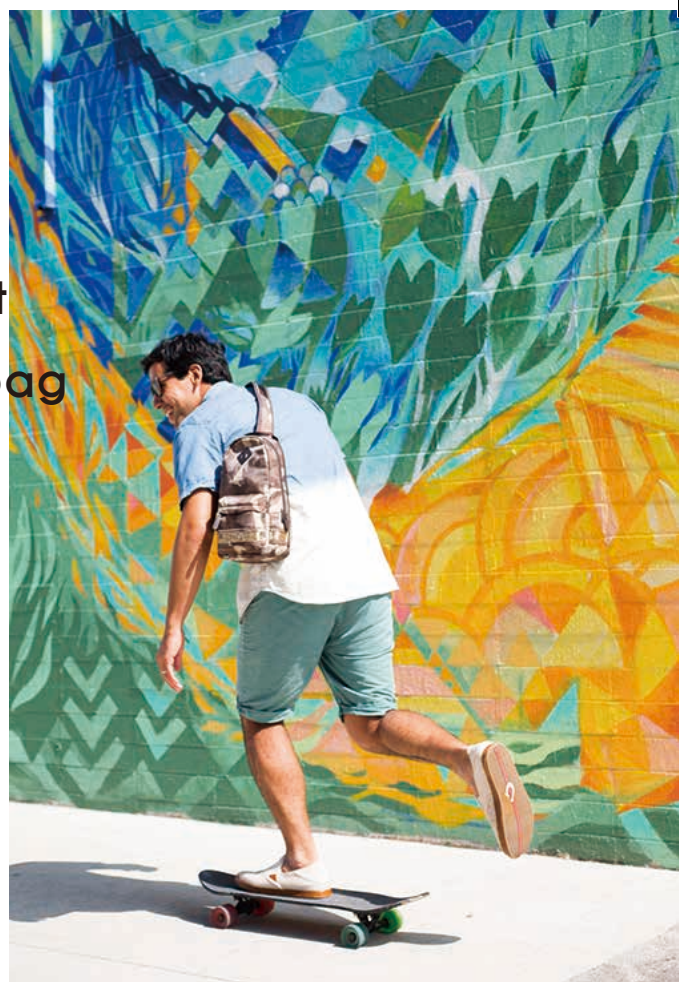




Case.1
Matt
×
Body bag

カジュアルな見た目に圧倒的な機能
そのギャップがたまらない!

「家からスタジオまでは車だけど、カカアコでは小回りが利くスケボーが便利なんだ」マットのカカアコでの移動手段はもっぱらスケートボードだが、欠点は手にモノが持てないことだった。そんなマットが選んだのは、カムフラージュのボディバッグ。「水のボトルや財布、車のキー、携帯電話が入るシンプルで小さめのバッグが欲しかったんだ。これなら手が空くからスケボーでも安全だし、カムフラージュもクール。ハイキングにも持って行ってるよ」



アクティブなライフスタイルには
シンプル×遊びが欲しい!

私立校で美術を教えた後、カカアコのスタジオに戻ってアート制作をするロキシー。「学校に持っていく教材や画材と、私物が全部入る大きめのトートバッグをずっと探していたんだけど、なかなか気に入ったものがなくて…」という彼女は、「AQUA BLU」で出会ったマリア2WAY トートにひと目惚れ。「大きめサイズで学校やスタジオで使いやすいし、整理整頓もカンタン。ビーチにも持って行けるしとってもファッションブルでしょ? もう手放せないわ」



Case.2
Roxy
×
2Way Tote Bag

PICK UP ITEM!!



人も場所も選ばない万能さと
遊び心のある個性を両立
Body Bag/\$148~360

シンプルで機能的なデザインが人気のマリア・ボディバッグは、適度な硬度のパッキングを背中とストラップに使用することで体に負担をかけず、左右に付いたストラップリングも便利。内外にポケットが多く、オーガナイズが簡単なのも人気の秘密だ。ハンドルはトスカーナ製のヌメ革で高級感も抜群。

ビーチにもタウンにも
もちろん日本でも大活躍!
2 Way Tote Bag/\$188

ファッション性と機能性を兼ね備えたマリア・2ウェイトートバッグはテフロン加工済みの別注ナイロン製。容量たっぷりなのに軽く、耐久性も抜群。オープンタイプのバッグで中が見やすく、携帯や鍵を入れたいポケットもたくさん。バッグ上部に付いたマグネット止めの蓋も女性には嬉しい心遣いだ。

スタジオからビーチまで
「アクアブルー」は生活の一部
マウイ生まれのロキシーとノース
シヨア出身のマットは生粋のロコ。
ハワイの自然をモチーフに、遊び心
あふれるアートを製作する2人は、
「ライフスタイルにもメイド・イン
・ハワイのものを積極的に取り入れ
たい」と口を揃える。
「私たちはよくファーマーズ・マー
ケットで野菜や果物を買っただけど
地産地消は食品だけでは留まらない
の。私たち自身が地元経済をサポート
することは大事だから、なおさら

ハワイ生まれの「アクアブルー」に
惹かれたのよ」とロキシー。エコに
も熱心な2人は「質が良くて便利な
バッグを使うことがハワイの環境保
護につながる」と話す。
「このトートバッグ、教科書や画材
だけじゃなくて、野菜も入れちゃう
のよ(笑)。ビーチや海外旅行にも
持って行けるし、サイズが大きいか
ら本当に重宝してるわ」。
「多機能で便利っていうのは、パッ
ク選びで大事なポイントだよ」と
マット。僕のボディバッグも今で
は毎日欠かせない、ライフスタイル
の一部になってるよ」

What's AQUA BLU

ハワイ生まれ。ハワイ育ち
ロコのためのロコバッグ!

「AQUA BLU (アクアブルー) は、「ハワイのライフスタイルに合う多機能で便利なバッグを」というコンセプトのもと、ハワイで生まれたバッグブランド。計算され尽くした機能的なデザインにトレンドをプラスしたバッグは、タウンやオフィス、旅行、アウトドアなどどんなシーンでも使えとアクティブなロコたちの間で早くも話題。さりげない高級感も人気の秘密だ。



アクアブルー
Aqua Blu

アラモアナセンター エヴァウイング3F
1450 Ala Moana Blvd., Honolulu
☎808-943-2400
www.aquablu-hawaii.com
営業: 9:30~21:00、日曜10:00~19:00
休み: なし MAP: P136 W

Local Meets AQUA BLU

Vol. 1

ロコが「AQUA BLU」に出逢ったら

「アラモアナセンター」のリニューアルとともに誕生し早くもローカルの間で話題となっている「AQUA BLU」。ハワイアンリビングをコンセプトに掲げる新ブランドは実際ロコから、どんな理由で支持されているのだろうか。

写真=桐生真
Photos: Makoto Kiryuu
文=籠島カーン佳子
Text: Yoshiko Kagoshima-Karson



日本「AQUA BLU」の印象を本音でリサーチする本連載。記事本は第1回は、今最も注目を集めるエリア・カカアコにおいて、ロコたちのセンスを感じさせる「Woodenwave Hawaii」の2人を直撃!

カカアコにある「Woodenwave」のアート前で。作品はもちろん、ライフスタイルまで独自の価値観を持つ二人だけに、ファッションブランドにも、品質を伴うポリシーを求める